

【訂正とお詫び】当日の配付資料に次のとおり誤表記がありました。

1 ページ目「1 アンケート調査の目的」文末括弧書き内

(誤) 参考資料2 (正) 参考資料4

1 ページ目「【参考】平成30年度のアンケート調査回収状況」表中

(誤) 擁護学校 (正) 養護学校

資料5

福祉援護センターの利用者等へのアンケート調査について（案）

1 アンケート調査の目的

福祉援護センターのあり方を検討するための参考とすることを目的として、前回の指定管理の更新の際（平成30年度）にも利用者や卒苑生、保護者等にアンケート調査を実施している。（参考資料4のとおり）

【参考】平成30年度のアンケート調査回収状況

配 布 先		配布数a		回収数b		回収率 b/a	
福祉援護センターの利用者等 (利用者60＋卒苑生50)		110		60		54.5%	
養護学校の3年生	岩戸養護学校	60	100	8	21	13.3	21.0%
	武山養護学校	40		13		32.5	
		210					

次期指定管理の更新にあたって、前回と同様に利用者や保護者等の意向等を把握するとともに、「福祉援護センターのあり方に関する懇話会」において、今後の議論を行ううえでの参考とすることを目的としてアンケート調査を行う。

2 調査対象

- (1) 福祉援護センターの利用者及び卒苑生とその保護者
- (2) 県立武山支援学校及び県立岩戸支援学校の3年生とその保護者

3 調査期間（予定）

令和5年6月～8月

4 調査方法

- (1) 福祉援護センターの利用者及び卒苑生とその保護者

事前に福祉援護センターにアンケート調査用紙を必要部数提供し、施設職員から各利用者に配付する。卒苑生については市（福祉施設課）からアンケート調査用紙を送付する。

- (2) 県立武山支援学校及び県立岩戸支援学校の3年生とその保護者

各支援学校にアンケート調査用紙を必要部数提供し、教員等から対象の生徒または保護者にアンケート調査用紙を配付する。

※いずれも市（福祉施設課）あての返信用封筒（切手不要）を同封し、郵送により回答いただく。

5 調査内容

別紙「アンケート調査項目一覧」（案）のとおり

福祉援護センターの利用者等へのアンケート調査項目一覧（案）
（前回の平成 30 年度に実施した調査項目）

1 「利用者及び卒苑生とその保護者」の個別設問

問	設問内容
1	かがみ田苑のどのサービスを利用していますか。
2	福祉援護センターの利用制限の満了等による卒苑後の行き先について、どのような不安がありますか（ありましたか）。
3	卒苑後の進路先は次のうちどれを考えていますか（いましたか）。

2 「支援学校3年生とその保護者」の個別設問

問	設問内容
1	どちらの学校に通われていますか。
2	支援学校卒業後の進路先として、福祉援護センターを利用することを考えていますか。
3	設問2で「考えている」と答えた方にお尋ねします。その理由は何ですか。
4	設問2で「考えていない」と答えた方にお尋ねします。その理由は何ですか。

3 共通設問

問	設問内容
1	福祉援護センターの利用期限（6年）について、どのようなお考えですか。
2	問1で「必要である」と答えた方にお尋ねします。その理由は何ですか。
3	問1で「必要である」と答えた方にお尋ねします。利用期限は、何年が適当であるとお考えですか。
4	問1で、利用期限を「撤廃した方がいい」と答えた方にお尋ねします。その理由は何ですか。
5	福祉援護センターは、「指定管理者制度」により運営されています。今後の福祉援護センターの管理運営主体の選考について、どのようにお考えですか。
6	問5で、「現在の事業者（横須賀市社会福祉事業団）を継続」と答えた方にお尋ねします。その理由は何ですか。
7	問5で、「公募による募集」と答えた方にお尋ねします。その理由は何ですか。
8	今後の福祉援護センターが力を入れるべき事業（サービス）について、どのようにお考えですか。
9	福祉援護センターの役割・機能として、どのようなことを期待していますか。
10	自由意見欄（任意回答）